

平成 29 年度 大学院人文科学府修士課程第 II 期入学試験問題
(英語学・英文学)

I. 次の事項のうち 8 項目を選んで各 2, 3 行で説明しなさい。作家・作品名については原語で記すこと。また関係する年代・時代をできるだけ明らかにすること。

1. Robert Browning
2. *The Faerie Queene*
3. George Eliot
4. Samuel Beckett
5. Norman Mailer
6. *The Sound and the Fury*
7. Ralph Waldo Emerson
8. Nathaniel Hawthorne
9. adjunct
10. argument
11. aspect
12. Binding Condition B
13. existential sentence
14. partial negation
15. syllable
16. voice

II. 次の英文 1, 2 をすべて日本語に訳しなさい。

1.

著作権保護のため、この Web 公開版では問題文を削除した。内容はアイロニーについて解説し文学作品からの用例を示したもの。(13 行)

2.

著作権保護のため、この Web 公開版では問題文を削除した。内容は歴史学における客観的な分析の可能性についての見方の変化を論じたもの。(17行)

III. 次の日本語をすべて英語に訳しなさい。

著作権保護のため、この Web 公開版では問題文を削除した。内容は人間に特有なものとして言語について論じたもの。(7行)

IV. 次の (A) (B) (C) のうち一つを選んで答えなさい。

(A) イギリス文学

「悪」が描かれている作品をイギリス文学の中から選び、そこで描かれている「悪」の問題を論じなさい。

(B) アメリカ文学

何らかの抑圧とそれへの反発を主題とした作品をアメリカ文学の中から選び、その主題について論じなさい。

(C) 英語学

英語の受身文について自由に論じなさい。